

● 東北の元気、日本の元気を青森から

# 平成 27 年度復興施策シート

---

八戸市復興計画推進市民委員会

## 2. 地域経済の再興

八 戸 市

平成 27 年 6 月 30 日

## 復興施策シート目次

### 2. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興	1
(2) 農林畜産業の再興	9
(3) 企業活動の再興	17
(4) 観光・サービス業の再興	29
(5) 風評被害の防止	37

### 施策シートの見方

#### ・目指す姿：

復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。

#### ・有識者アンケートにおける満足度：

平成27年4月に実施した「有識者アンケート」における各施策についての現状に対する満足度の得点を掲載しています（「十分満たされている」を3点、「まあまあ満たされている」を2点、「あまり満たされていない」を1点、「満たされていない」を0点とし、当該回答者数（「どちらともいえない」と「わからない」を除く。）で割った平均値で、3点満点。）

第5次八戸市総合計画・八戸市復興計画有識者アンケート調査報告書及び参考資料を参照してください。

#### ・施策の工程：

復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。

#### ・参考指標：

当該施策の動向を把握するのに参考となる指標を掲載しています。

この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。

#### ・主要事業：

当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。

【実施状況】は平成26年度(又は26年度迄)の実施状況、【今後の予定】は平成27年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、 印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

完了...平成26年度に完了した事業

追加...策定時の復興計画に未登載で、今回追加した事業

#### ・事業費：

各事業について、平成26年度の決算（見込）額、平成27年度の前算額を可能な範囲で記載しています。なお、決算（見込）額及び前算額には、繰越事業費分を含み、事業費には、人件費（事業費支弁以外）を含みません。

#### ・施策を取り巻く課題や論点：

意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1 . 施策情報

基本方向	2 . 地域経済の再興																																																																																																			
施策名	2 - ( 1 ) 水産業の再興																																																																																																			
施策の概要	<p>水産業の再興</p> <p>〔目指す姿〕                  漁船、漁港、市場、加工流通の各分野における機能が復旧し、東日本の全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている。</p> <p>有識者アンケートにおける満足度</p> <table border="1"> <tr> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> </tr> <tr> <td>1.99</td> <td>2.06</td> <td>2.06</td> </tr> </table>		H25	H26	H27	1.99	2.06	2.06																																																																																												
H25	H26	H27																																																																																																		
1.99	2.06	2.06																																																																																																		
	<p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧</td> <td colspan="3">②各種支援策の推進による漁業の再建</td> <td colspan="5">③各種支援策の推進による水産加工業の再建</td> </tr> <tr> <td colspan="10">④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化</td> </tr> </tbody> </table>		復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧		②各種支援策の推進による漁業の再建			③各種支援策の推進による水産加工業の再建					④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化																																																																			
復旧期		再生期			創造期																																																																																															
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																											
①八戸漁港、魚市場、ハサップ対応型荷さばき施設等の水産業を支える基盤の早期復旧		②各種支援策の推進による漁業の再建			③各種支援策の推進による水産加工業の再建																																																																																															
④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化																																																																																																				
	<p>参考指標の動向</p> <p>八戸港水揚げ高(数量)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22年</td> <td>4,693</td> <td>5,570</td> <td>4,166</td> <td>2,676</td> <td>3,609</td> <td>2,444</td> <td>8,650</td> <td>14,920</td> <td>18,626</td> <td>30,424</td> <td>14,664</td> <td>9,029</td> <td>119,471</td> </tr> <tr> <td>H23年</td> <td>5,002</td> <td>6,775</td> <td>2,299</td> <td>1,021</td> <td>3,336</td> <td>2,034</td> <td>8,045</td> <td>16,341</td> <td>19,716</td> <td>20,160</td> <td>25,544</td> <td>11,237</td> <td>121,510</td> </tr> <tr> <td>H24年</td> <td>4,524</td> <td>3,370</td> <td>3,449</td> <td>1,386</td> <td>4,619</td> <td>1,144</td> <td>7,440</td> <td>24,688</td> <td>22,576</td> <td>12,995</td> <td>18,970</td> <td>7,234</td> <td>112,395</td> </tr> <tr> <td>H25年</td> <td>2,355</td> <td>3,328</td> <td>2,658</td> <td>1,033</td> <td>2,331</td> <td>2,746</td> <td>4,083</td> <td>11,510</td> <td>26,242</td> <td>22,248</td> <td>13,181</td> <td>5,875</td> <td>97,590</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>4,176</td> <td>4,157</td> <td>1,694</td> <td>1,156</td> <td>2,146</td> <td>2,383</td> <td>6,623</td> <td>13,172</td> <td>28,591</td> <td>26,344</td> <td>22,175</td> <td>7,914</td> <td>120,531</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>2,169</td> <td>1,816</td> <td>3,020</td> <td>1,180</td> <td>797</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471	H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510	H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395	H25年	2,355	3,328	2,658	1,033	2,331	2,746	4,083	11,510	26,242	22,248	13,181	5,875	97,590	H26年	4,176	4,157	1,694	1,156	2,146	2,383	6,623	13,172	28,591	26,344	22,175	7,914	120,531	H27年	2,169	1,816	3,020	1,180	797								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計																																																																																							
H22年	4,693	5,570	4,166	2,676	3,609	2,444	8,650	14,920	18,626	30,424	14,664	9,029	119,471																																																																																							
H23年	5,002	6,775	2,299	1,021	3,336	2,034	8,045	16,341	19,716	20,160	25,544	11,237	121,510																																																																																							
H24年	4,524	3,370	3,449	1,386	4,619	1,144	7,440	24,688	22,576	12,995	18,970	7,234	112,395																																																																																							
H25年	2,355	3,328	2,658	1,033	2,331	2,746	4,083	11,510	26,242	22,248	13,181	5,875	97,590																																																																																							
H26年	4,176	4,157	1,694	1,156	2,146	2,383	6,623	13,172	28,591	26,344	22,175	7,914	120,531																																																																																							
H27年	2,169	1,816	3,020	1,180	797																																																																																															

凡例

事業 No.	復興計画の事業名	事業区分 (完了・追加)	<事業主体>	事業費	
				H26 決算	千円
				H27 予算	千円
【事業概要】		【実施状況】		【今後の予定】	
		H26 年度(又は H26 年度迄)の状況		H27 年度以降の状況・予定	

2. 施策を構成する主要事業(創造的復興プロジェクト事業等)  
水産基盤の早期復旧・整備

No.01	◆★魚市場の災害復旧・整備	<事業主体> 国・県・市	事業費	H26 決算	13,807 千円
				H27 予算	1,710,822 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災した第一～第三魚市場及び館鼻地区の衛生管理高度化施設(ハサブ対応型荷さばき施設・閉所型荷さばき施設等)の施設・設備復旧及び整備	<p>第一魚市場</p> <p>H24.7 第一魚市場照明等設置工事完了</p> <p>H24.9 第一魚市場テント上屋設置工事設計等業務完了</p> <p>H24.11 第一魚市場テント上屋設置工事発注</p> <p>H25.6 第一魚市場テント上屋設置工事完了</p> <p>荷捌き施設</p> <p>H24.6 B棟(増築分)の災害復旧工事完了</p> <p>H24.8 B棟(既存分)の解体工事着手</p> <p>H24.9 A棟の復旧工事完了</p> <p>H24.10 A棟試験稼働</p> <p>H24.12 B棟(既存分)の改築工事着手</p> <p>H25.2 C棟建物現況調査完了</p> <p>H25.9 C棟改築基本実施設計着手</p> <p>H25.12 B棟(既存分)の改築工事完了</p> <p>H26.12 C棟(期)解体工事着手</p> <p>H27.3 A棟が対EU輸出水産食品取扱市場として登録</p>	<p>荷捌き施設</p> <p>国・県への財政支援を要請しながら、魚市場機能の集約・強化を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A棟の HACCP による稼働</li> <li>・ C棟(期)の改築工事</li> <li>・ D棟の整備内容検討</li> </ul> <p>H28 年度以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ C棟(期)の改築工事</li> <li>・ D棟基本・実施設計・新築工事</li> </ul>			

No.02	水産会館の災害復旧	H23 完了
-------	-----------	--------

No.03	共同利用施設災害復旧の支援	H23 完了
-------	---------------	--------

No.04	八戸漁港館鼻地区防波堤の復旧	H24 完了
-------	----------------	--------

No.05	八戸漁港航路・泊地の復旧	H23 完了
-------	--------------	--------

No.06	八戸漁港係留施設の復旧	H24 完了
-------	-------------	--------

No.07	第一種漁港(白浜、深久保、種差、大久喜、金浜)の復旧	H24 完了
-------	----------------------------	--------

**漁業の再建**

No.08	漁船登録手数料・漁港施設占用料の減免	H23 完了
-------	--------------------	--------

No.09	◆共同利用漁船等復旧支援対策事業	H25 完了
-------	------------------	--------

No.10	◆漁業者・漁協等の復旧等のための 金融支援	<事業主体> 国・県・市	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災した漁業者 に対する金融支援 (無利子、無保証で の融資)の実施	<p>国の無利子化等事業</p> <p>(1)水産関係資金無利子化事業 近代化資金や公庫資金などの利息の助成</p> <p>(2)漁業者等緊急保証対策事業 漁業信用基金協会の債務保証料の助成(単年度分)</p> <p>・国の漁業関係資金無利子化事業実施要綱等に係る 東日本大震災罹災証明書 3件発行</p> <p>国で創設された制度を優先的に活用したため、 県・市の利子助成等事業の実績はなし</p> <p>国の無利子化等事業が24年度も継続実施となっ たため、県・市の事業は23年度で終了</p>	事業継続実施			

No.11	沿岸漁業者緊急機能回復事業	H23 完了
-------	---------------	--------

No.12	さけ・ます生産施設復旧の支援	H23 完了
-------	----------------	--------

No.13	コンブ養殖施設復旧の支援	H23 完了
-------	--------------	--------

No.14	種苗放流支援事業	H25 完了
-------	----------	--------

No.15	東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
<b>【事業概要】</b> 平成 23 年度八戸市漁船漁業復興事業費補助金を受け、被災による漁船等を取得した漁協等が、取得した漁船等を被災事業者を使用させることによって漁業生産活動の早期再開を図った場合に、税制上の特例措置を講じるもの		<b>【実施状況】</b> 八戸市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例を制定・施行(H25.8) ・漁協等が取得した漁業用償却資産(漁船、漁労設備、定置網漁具)に係る固定資産税の2分の1に相当する額を減額 ・市が減じた税額については、国の震災復興特別交付税により措置		<b>【今後の予定】</b> 事業継続実施	

水産加工業の再建

No.16	◆経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
<b>【事業概要】</b> 震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設		<b>【実施状況】</b> 中小企業災害復旧枠 <制度概要> ・融資限度額 2 億 8,000 万円 ・融資期間 15 年以内(うち据置 3 年以内) ・融資利率 0.8%(ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子) ・実施期限 H24 年 3 月末 <融資実績> ・H22~23 年度 県全体 551 件 16,926,455 千円 八戸市 490 件 15,066,625 千円 中小企業経営安定枠(災害枠) <制度概要> ・融資限度額 8,000 万円 ・融資期間 10 年以内(うち据置 2 年以内) ・融資利率 1.0%又は 1.3% ・実施期限 H28.3 月末 <融資実績> ・H26 年度 青森県 26 件 748,928 千円 八戸市( ) 7 件 155,000 千円 青森県信用保証協会八戸支所受付分		<b>【今後の予定】</b> 中小企業経営安定枠は、H28.3 までの予定	

No.17	◆中小企業災害復旧資金の利子補給 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費 H26 決算 18,247 千円 H27 予算 15,818 千円
【事業概要】 県内中小企業を 対象として創設さ れた青森県経営安 定化サポート資金 「災害復旧枠」にか かる利子補給の実 施(県 80%市 20%)	【実施状況】 <利子補給実績> ・H26 年度 18,246,537 円(444 件)	【今後の予定】 事業継続実施	
No.18	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費 H26 決算 18,866 千円 H27 予算 16,403 千円
【事業概要】 県内中小企業を 対象として創設さ れた青森県経営安 定化サポート資金 「災害復旧枠」にか かる保証料補給の 実施(県 80%市 20%)	【実施状況】 <保証料補給実績> ・H26 年度 18,865,783 円(456 件)	【今後の予定】 事業継続実施	
No.19	◆★【復興】水産加工品展示会の開催 (再掲)	<事業主体> 県・市・民	事業費 H26 決算 500 千円 H27 予算 500 千円
【事業概要】 水産都市八戸の 復興を P R するた めの水産加工品展 示会の開催	【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示商談会 2014」開催 <期間> H26.6.25 <主催> 八戸商工会議所 <共催> 同展示会運営協議会 <後援> 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 <内容> 商品出展等 <来場> 約 600 人	【今後の予定】 事業継続実施 H27.6.16~17 「東北復興水産加工品展示商 談会 2015」 仙台国際センター	
No.20	◆★水産加工品のブランド化の推進	<事業主体> 市・民	事業費 H26 決算 814 千円 H27 予算 653 千円
【事業概要】 八戸港の水揚げ 数量の 8 割以上を 占めるイカ・サバの ブランド化の推進	【実施状況】 「第 1 回 ご当地イカ料理コンテスト」開催 <期日> H26.8.10 <会場> 八戸ポータルミュージアムはっち 「第 5 回 いか・さば祭り」開催 <期日> H26.10.4~5 <会場> 八食センター 「第 8 回 八戸前沖さばアイデア料理コンテスト」 開催 <期日> H26.11.9 <会場> 八食センター	【今後の予定】 事業継続実施 ・イカの普及、消費拡大等に取 り組んでいただける飲食店等 を「イカ普及促進協力店」と して募集・登録し、「イカの街 はちのへ」の P R を行う。 ・八戸ならではのイカ料理の発 掘を目的に「ご当地イカ料理 コンテスト」を開催。	

No.21	★経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	<b>H25 完了</b>
-------	-----------------------	---------------

No.22	★中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 10,268 千円	H27 予算 31,156 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動に対する助成	(H26 年度) ・高度化事業に対する助成 (資金の 5/100 以内、限度額 1 億 5,000 万円) (年間 3 千万円限度、5 ヶ年以内で分割交付) <助成実績> 2,244 千円(1 件) ・共同施設設置事業に対する助成 (経費の 20/100 以内、限度額 3,000 万円) <助成実績> 5,624 千円(1 件) ・指定地域内への工場等に対する助成 (固定資産税の 50/100 以内) <助成実績> 400 千円(1 件) ・新事業活動に対する助成 (経費の 50/100 以内、上限は次のとおり) ・経営革新の認定を受けている事業 3,000 千円 ・それ以外 2,000 千円 <助成実績> 2,000 千円(1 件)	事業継続実施 <H27 年度助成予定> ・共同施設設置事業 30,000 千円(1 件) ・指定地域内への工場等 400 千円(1 件) ・新事業活動 765 千円(1 件)			
No.23	★中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 300,000 千円	H27 予算 300,000 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資	<預託額> 300,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績(H26 年度)> 210,738 千円(15 件)	事業継続実施			

No.24	被災事業者の復旧支援(再掲)	<b>H24 完了</b>
-------	----------------	---------------

**水産食料基地としての拠点性の強化**

No.25	◆★水産復興ビジョンの策定・推進	<事業主体> 県・市・民	事業費	H26 決算 138 千円	H27 予算 138 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
生産・流通・加工の各分野における早期復旧策の検討及び水産業復興に向けた長期ビジョンの策定・推進	<はちのへ水産振興会議> 東日本大震災により甚大な被害を受けた当市水産業の復旧及び復興を適切かつ迅速に推進するために設置 H26.8 「はちのへ水産振興会議」実行委員会 H26.11 「はちのへ水産振興会議」実行委員会	水産業復興ビジョンをふまえ、水産業全体の復興、振興について協議を継続			



No.26	◆★八戸地域プロジェクト(収益性の高い漁船漁業の確立)の推進	<事業主体> 国・県・市・民	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> 将来にわたり水産物の安定供給を担う漁船漁業を育成するため、収益性重視の操業・生産体制への転換を促進し、国際競争力があり、より厳しい経営環境の下でも操業を継続できる漁業経営への転換を図る漁業構造対策事業(八戸地域プロジェクト)の推進</p>	<p><b>【実施状況】</b> H25.5 八戸地域漁業復興プロジェクト漁業復興計画(大中型まき網漁業)が水産庁から承認 H25.11 同漁業復興計画に基づく、遠洋底曳網漁船「第51開洋丸」による南西インド洋での実証実験開始 H26.10 大中型まき網漁船「第26惣賣丸」による実証試験開始</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施</p>			
No.27	◆漁船誘致の推進	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> カツオやサンマ等の新たな漁船誘致による他の被災地域の漁業再建への支援</p>	<p><b>【実施状況】</b> はちのへ水産復興会議(水産業復興ビジョン部会)において、漁船誘致の推進に向けた取組を協議 H25.3 水産業復興ビジョン策定 ・施策の一つとして、漁船誘致の推進を検討していくこととした H25.8 第1回はちのへ水産振興会議開催 ・課題をもとに、同会議において引き続き検討していくこととした。 H26.8 はちのへ水産振興会議において検討(課題) ・大臣許可漁業では水揚げ港が指定されており、特別の理由がない限り指定港以外での水揚げは困難 ・他地域の被災した漁港も復旧が進んでいる ・従前水揚げされていない魚種のため、水産加工等の対応が困難であり、鮮魚出荷に限定される ・生産者側として、魚価が低いのではないかとの懸念がある ・従前から水揚げされている魚種との水揚げ場所等の競合</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施</p>			

No.28	◆水産加工業における被災地域との連携	<事業主体> 民	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
【事業概要】 他地域の被災企業から受託された OEM 生産等による、被災企業の事業継続への支援及び水産食料基地としての拠点性の強化	【実施状況】 H23.4 宮城県の水産加工業者への作業場提供 H23.6 当市及び石巻市の水産加工業者による OEM に係る打合せ開始 H23.7 石巻市の水産加工業者が当市水産加工場へ OEM を委託 H23.9 缶詰、サバ冷凍食品等の OEM 開始 OEM = Original Equipment Manufacturing (委託元のブランドの製品や部品を作ること) 被災地域で復旧に努力している企業もあるため、積極的な PR には問題が残る	【今後の予定】 事業継続実施			
No.29	海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発	<事業主体> 民	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
【事業概要】 対 EU 輸出基準に対応した加工場の整備、加工品の開発等による産地競争力の向上促進	【実施状況】 水産物フードシステム品質管理体制構築推進事業 H24.7 八戸地区水産物品質・衛生管理水準向上協議会（市内関係者、及び市で構成）の初会合開催 （水産品の EU 輸出を目指し、水産業者が衛生管理体制の高度化を進める。） H24.10 水産加工場等へ専門家による技術指導実施 先進地視察実施 H24.12 研修会開催 国の実施する、加工場の衛生管理向上事業（HACCP 対応のための施設改修支援事業、国産水産物流通促進事業）に係る支援 対 EU 認定施設への申請に係る支援	【今後の予定】 事業継続実施 対 EU 認定加工施設の整備促進と輸出に対応した水産加工品を開発するための財政支援を国に求めていく			

**3. 施策を取り巻く課題や論点**

魚市場の高度衛生化等による収益性の高い、国際競争力のある水産物の供給体制の構築  
 漁船や生産施設等の早期復旧による海面、浅海、内水面の全般にわたる漁業の再建  
 水産業の生産・加工・流通の全般にわたる経営再建の推進  
 東日本の水産業全体の復興に寄与する産業モデルの構築

**4. 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

---

その他自由意見

---

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																													
施策名	2 - ( 2 ) 農林畜産業の再興																																																													
施策の概要	<p>農林畜産業の再興</p> <p>〔目指す姿〕 農地や関連施設等が復旧し、土壌診断、栽培調査、金融支援策等の経営支援により、地域特性を生かした農林畜産業の再興が図られている。</p>																																																													
		<p>有識者アンケートにおける満足度</p> <table border="1"> <tr> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> </tr> <tr> <td>1.76</td> <td>1.74</td> <td>1.82</td> </tr> </table>	H25	H26	H27	1.76	1.74	1.82																																																						
H25	H26	H27																																																												
1.76	1.74	1.82																																																												
	<p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="5">②各種支援策の推進による農林畜産業の再建</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="10">③地域特性を生かした農林畜産業の振興</td> </tr> <tr> <td colspan="10">④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進</td> </tr> </tbody> </table>		復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧										②各種支援策の推進による農林畜産業の再建										③地域特性を生かした農林畜産業の振興										④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進									
復旧期		再生期			創造期																																																									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																					
①農地、農業用施設、園芸施設等の農業基盤の復旧																																																														
②各種支援策の推進による農林畜産業の再建																																																														
③地域特性を生かした農林畜産業の振興																																																														
④南郷区におけるグリーンツーリズムの推進																																																														
	<p>参考指標の動向</p> <p>復旧の状況</p> <p>(平成27年3月31日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>被災面積</th> <th>復旧面積</th> <th>復旧率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>53.4ヘクタール</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>園芸用ビニールハウス</td> <td>227.7アール</td> <td>197.5アール</td> <td>86.7%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	被災面積	復旧面積	復旧率	農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%	園芸用ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7%																																																
項目	被災面積	復旧面積	復旧率																																																											
農地	53.4ヘクタール	53.4ヘクタール	100%																																																											
園芸用ビニールハウス	227.7アール	197.5アール	86.7%																																																											

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
被災した農業基盤の復旧

No.01	◆水田等塩害防止対策の実施	H23 完了
-------	---------------	--------

No.02	◆農用地の除塩に係る特定災害復旧事業	H24 完了
-------	--------------------	--------

No.03	◆農業用施設（農地等）の災害復旧の実施	H23 完了
-------	---------------------	--------

No.04	◆被災園芸施設復旧の支援	<事業主体> 国・市	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
東日本大震災農業生産対策交付金を活用した、被災農業用施設の営農再開へ向けた支援の実施(国 1/2 市 1/8)	<対象> 市川地区の農業用施設の復旧整備及び農業機械の導入 H26 年度 実績なし	実施予定なし			

各種支援策の推進による農林畜産業の再建

No.05	◆農業経営再建のための金融支援	<事業主体> 国	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
被災農業者が借り入れる農業経営再建のための資金への利子補給及び債務保証に係る経費への補助(全額国費負担)	H23.5~6 事業説明会の開催 H23.6~ 八戸農業協同組合等が資金貸出しに関する相談受付開始 H26 年度 実績なし	事業継続実施			

No.06	被災農家経営再開支援事業	H23 完了
-------	--------------	--------

No.07	◆★担い手育成総合支援事業の実施	＜事業主体＞ 市	事業費	H26 決算 255 千円	255 千円
<p>【事業概要】</p> <p>効率的で安定した農業経営を目指す農業者の育成・確保のため、農業経営移動相談(農家座談会)の実施及び認定手続に関する窓口の設置</p>	<p>【実施状況】</p> <p>八戸地域担い手育成総合支援協議会(県、市、関係者で構成)の活動の中で、認定農業者や新規就農希望者(Uターン者を含む)等へ農業経営移動相談(農家座談会)の実施、窓口の設置等による支援の実施</p> <p>各種研修・説明会時に、認定農業者や新規就農者の掘り起こしと活用可能な各種制度等の周知を実施</p> <p>H26.5 平成26年度八戸地域担い手育成総合支援協議会通常総会開催(第1、2回開催)</p> <p>H26.11 県主催の農業経営に関する講座・研修会について、認定農業者等への情報提供</p> <p>H26.12 農家座談会において認定農業者制度の説明</p> <p>H27.1 平成26年度八戸地域担い手育成総合支援協議会臨時総会開催</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			
No.08	◆★新規就農希望者や農業分野進出企業への総合的な起農支援	＜事業主体＞ 県・市	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
<p>【事業概要】</p> <p>新規就農希望者、農業分野進出希望企業に対する栽培技術、金融、施設整備等への支援の実施</p>	<p>【実施状況】</p> <p>新規就農希望者に対する就農相談受付及び就農計画の認定、就農初期に必要な営農費等に対する資金貸付を実施</p> <p>・新規就農相談推進事業</p> <p>県内外からの農家以外の出身者も含めた新規就農者を幅広く受け入れ、その定着を図る取組を実施</p> <p>＜H26年度実績＞</p> <p>新規就農相談件数 18件</p> <p>新規就農者に対する給付金・資金制度の紹介</p> <p>様々な経営資源を有する企業等の農業参加により、多様な農業経営体の育成を図るため、法人経営総合窓口の設置(H24年度～)</p> <p>＜H26年度実績＞</p> <p>企業等の法人の農業経営に関する相談件数 1件</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			

No.09	地域農業経営再開復興支援事業	<事業主体> 国・市	事業費 H26 決算 33,934 千円 H27 予算 11,655 千円
<p><b>【事業概要】</b>                  国の地域農業経営再開復興支援事業を活用した、復興後の地域農業の担い手や農地集積等、将来の地域農業のあり方を定める経営再開マスタープランの作成及び関連事業である青年就農給付金の給付</p>	<p><b>【実施状況】</b>                  経営再開マスタープランの作成                  復興後の地域農業のあるべき方向や地域の中心となる経営体等を定めた経営再開マスタープランの作成に必要な農家の意向確認、集落の合意形成活動等を支援するとともに経営再開マスタープランを作成</p> <p>H24 年度                  ・市川ほか 8 地区（南浜・美保野、上長、下長、島守、中沢、豊崎、館、是川）において経営再開マスタープランの作成、更新                  ・市検討会議の開催（3 回）</p> <p>H25 年度                  ・大館地区、旧市内地区において経営再開マスタープランの作成                  ・島守、中沢、館、市川地区のプランの更新                  ・市検討会議の開催（3 回）</p> <p>H26 年度                  ・第 1 回経営再開マスタープラン検討会議の開催（島守、中沢地区プランの更新）                  ・第 2 回八戸市経営再開マスタープラン検討会議の開催（市内 11 地区のプランの更新）</p> <p>青年就農給付金の給付                  青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5 年以内）の所得を確保するために給付金を給付</p> <p>&lt; 給付件数 &gt; H24 年度 8 農業経営体                  H25 年度 13 農業経営体                  H26 年度 14 農業経営体</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                  事業継続実施                  地区の農業経営者の意向を踏まえ、1 年に 1 回程度プランの更新                  青年就農給付金の給付</p>	

地域特性を生かした農林畜産業の振興

No.10	◆市川いちご復興プロジェクトの推進	<事業主体> 県・市	事業費 H26 決算 0 千円 H27 予算 0 千円
<p><b>【事業概要】</b>                  海水で浸水した農地の塩分集積濃度の定期的測定と海水で浸水した農地の土を用いたいちご及び代替作物の栽培調査を行い、市川地区のいちご栽培再開への支援の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                  いちご定植後の生育状況の確認                  &lt; 結果 &gt; 概ね順調な生育                  代替作物（あしたば）の生育状況の観測                  &lt; 結果 &gt; 2 年目（平成 26 年）に抽台</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                  抽台のため、再度植え直しを行い、生育状況の観測及び適性検討</p>	

No.11	◆★農業新ブランドの育成	<事業主体> 市	事業費
			H26 決算 922 千円 H27 予算 3,038 千円
<p><b>【事業概要】</b> 当市の伝統野菜や特産野菜等の「八戸野菜」の普及促進・ブランドの確立に向けたフォーラムの開催や有識者会議の設置等</p>	<p><b>【実施状況】</b></p> <p>「Let seat 八戸野菜フォーラム」の開催(2回)                  &lt;開催場所&gt;                  八戸ポータルミュージアム                  &lt;内容&gt;                  ・パネルトーク                  ・クッキングトーク(試食、レシピ紹介)                  &lt;来場者&gt; 80名(2回)</p> <p>「Let seat 八戸いちご親子フォーラム」「八戸いちごマルシェ」の併催(1回)                  &lt;開催場所&gt;                  八戸ポータルミュージアム                  &lt;内容&gt;                  ・パネルトーク                  ・スイーツ等の販売、スイーツ作り体験、クイズラリー                  &lt;来場者&gt; 7,899名(2日間)</p> <p>「カップルで Let seat 八戸いちごフォーラム」を開催                  &lt;開催場所&gt;                  八戸ポータルミュージアム                  &lt;内容&gt;                  ・パネルトーク                  &lt;来場者&gt; 23名</p> <p>八戸市農産物ブランド戦略会議の開催(1回)                  &lt;構成&gt;                  市内の農産物販売に関係する有識者等4名                  &lt;内容&gt;                  農産物の販売戦略の構築及び情報発信の手法等について検討</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Let seat 八戸野菜フォーラム」の開催</li> <li>・「八戸いちごマルシェ」の開催</li> <li>・八戸市農産物ブランド戦略会議の意見を踏まえた八戸伝統野菜(糠塚きゅうり、八戸食用菊)及び八戸特産野菜(八戸いちご)の販売戦略の検証、情報発信手法の検討等</li> <li>・八戸伝統野菜及び八戸特産野菜ののぼり及びポスター等を作成し、朝市、横丁及びカフェ等で魅力を発信</li> </ul>	



No.12	◆★環境保全型農業の普及促進	<事業主体> 国・県・市	事業費 H26 決算 787 千円 H27 予算 1,520 千円
【事業概要】 環境保全と消費者ニーズの高い「安全・安心な農産物」の供給を目指すため、環境保全型農業（堆肥等の施用による土づくりや、化学肥料・農薬の使用低減等を行う農業）の普及促進に係る周知活動等の実施	【実施状況】 消費者に対する環境保全型農業（エコファーマー認定制度等）の周知 <実施日> H26.9.28（日） <場 所> 八戸市公会堂 公会堂文化ホール 環境保全型農業直接支援対策事業（国事業～H27）の実施 <内容> 環境保全効果の高い有機農業等の営農活動に取組む農業者に対し、直接支援 <補助額> 8,000 円/10a （国 4,000 円/10a、県 2,000 円/10a、市 2,000 円/10a） 有機農業のうち、そば等雑穀・飼料作物の栽培については 3,000 円/10a （国 1,500 円/10a、県 750 円/10a、市 750 円/10a） <支援実績> 11 名 1,590 a <交付金額> 1,157,500 円（国+県+市）	【今後の予定】 事業継続実施	
No.13	◆ 高等教育機関との連携による農業経営者の育成	<事業主体> 県・市・八戸学院大学	事業費 H26 決算 0 千円 H27 予算 0 千円
【事業概要】 高等教育機関との連携による農業経営者の育成や地域特性を生かした新たな経営手法の研究の実施	【実施状況】 H25.8.21 八戸学院大学ビジネス学部において農業経営プログラムを専攻する学生の授業「農業実技」を農業経営振興センターで実施  H26.1.23～1.24 八戸学院大学の教職員等を講師とする市主催「農業ビジネスナイトセミナー」を開講 1.27～1.28  H27.2.5～7 八戸学院大学の教職員等を講師とする市主催「農業ビジネスナイトセミナー」を開講	【今後の予定】 農業経営者の育成に関する支援及び地域特性を生かした新たな経営手法の研究について、八戸学院大学と連携しながら実施予定	
No.14	◆★畜産業振興事業	<事業主体> 市	事業費 H26 決算 536 千円 H27 予算 2,713 千円
【事業概要】 青森県畜産共進会等への出品費用の補助や市が計画的に購入した肉用繁殖雌牛の農業者への貸付及び畜産振興のための環境整備や関係機関との連携強化	【実施状況】 共進会出品補助 <対象> 市内畜産農家で構成する団体加入者 ・八戸ホルスタイン改良協議会 ・南郷畜産振興協議会 <出品実績> ・南郷区畜産品評会 32 頭（4,000 円/頭） ・三八地方畜産品評会 7 頭（10,000 円/頭） ・東日本テイクショー 2 頭（30,000 円/頭） ・青森県畜産共進会 9 頭（30,000 円/頭） 肉用牛特別導入事業 ・H27.3 月末の貸付頭数 5 頭 畜産施設に関する環境影響評価実施基準の緩和・見直し	【今後の予定】 事業継続実施 ・県への重点事業要望（畜産振興のための総合的な支援について）の中で、環境影響評価条例の規模要件の緩和を要望	



No.15	◆八戸港の飼料コンビナートの拡充の検討	<事業主体> 県・市・民間	事業費 H26 決算 374 千円 H27 予算 191 千円
【事業概要】 畜産業振興の要となる八戸港の飼料コンビナート拡充の検討	【実施状況】 H24.3.2 付けで国から認定を受けた「あおり生業づくり復興特区」に基づき、八戸飼料コンビナートほか臨海部等の主な工業団地の工場立地に係る緑地面積率等を緩和するための条例を制定 また、新たな設備投資等を行う事業者への税制上の特例措置に係る申請受付を開始（3/15～）  H26 年度 ・飼料穀物コンビナート内立地企業のうち1社（JA全農北日本くみあい飼料株）が生産施設の増設を実施 詳細は P25 25「あおり生業づくり復興特区の推進」を参照	【今後の予定】 事業継続実施 税制特例に係る指定状況 176 事業所（うち飼料関連事業所は9 事業所） H27.3 未現在 投下固定資産総額、雇用増の条件を満たす場合、八戸市企業立地促進条例に基づく奨励金の交付を実施 立地企業本社への訪問を実施	
No.16	◆食品加工関連企業の誘致	<事業主体> 市	事業費 H26 決算 155 千円 H27 予算 129 千円
【事業概要】 農業・水産業・畜産業の振興に繋がる食品加工関連企業の誘致推進	【実施状況】 誘致企業関連情報収集事業と連携し、地元企業などを訪問し情報を収集	【今後の予定】 引き続き情報を収集しながら、市内の立地可能用地の情報をまとめ、情報が得られた企業に対して訪問の上PR する	
No.17	◆畜産バイオマス利用による発電等の事業化の促進(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費 H26 決算 0 千円 H27 予算 0 千円
【事業概要】 家畜排せつ物の焼却処理に伴う燃焼エネルギーを利用した発電、焼却灰の肥料利用を目的とした民間事業者による施設整備を側面から支援	【実施状況】 発電事業に関心のある事業者等の情報収集に努めた。 事業者の勉強会にオブザーバーとして参加した。（3回）	【今後の予定】 ・畜産バイオマスを利用した発電施設の設置を検討している事業者があるか、今後の動向を注視 ・八戸地域畜産関連産業振興ビジョン検討会議において、事業化促進に向けた施策の協議	
No.18	◆木質バイオマス利活用の可能性の検討(再掲)	<事業主体> 国	事業費 H26 決算 0 千円 H27 予算 0 千円
【事業概要】 災害廃棄物や間伐材等の木質バイオマスを利用したエネルギー供給事業の可能性の検討	【実施状況】 発電事業に関心のある事業者等の情報収集に努めた。 ・事業者が、発電施設に係る合併会社設立、発電事業の実施を表明。（H27.2月）	【今後の予定】 H28 年上半期に発電所建築の着工予定	

No.19	木質ペレット利活用推進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	3,579 千円
				H27 予算	3,927 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
地域の特色を活かした低炭素型都市を目指して、ペレットストーブの普及促進を図る	ペレットストーブ導入に対する助成 <補助件数> 27 基 <補助金額> 3,527,000 円	事業継続実施 <補助件数> 25~30 基 <補助金額> 設置費用の 1/3 (上限 15 万円) H27.6.1 から交付申請受付を開始			

**南郷区におけるグリーンツーリズムの推進**

No.20	◆★グリーンツーリズムの推進	<事業主体> 市・南郷観光農業振興会	事業費	H26 決算	300 千円
				H27 予算	300 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
パンフレットの作成等による観光農園の PR 及び受入体制整備のための研修会等の実施	パンフレット作成等による観光農園の PR <作成数>パンフレット 1,000 部 果樹別チラシ 3,000 枚  <来園者数の推移> H23 年度 約 5,000 人 H24 年度 約 3,500 人 H25 年度 約 4,000 人 H26 年度 約 4,500 人	観光農園パンフレット、チラシ等の作成 等			

**3. 施策を取り巻く課題や論点**

<p>農地・生産施設等の早期復旧と、農産物の品質や生産性の向上 効率的で安定した経営基盤の再建に向けた被災農業者や就農希望者等への総合的な支援体制の充実 八戸ブランドの確立や環境に配慮した農業生産の促進等による地域特性を生かした農林畜産業の振興</p>
--

**4. 復興計画推進市民委員会意見**

<p>施策を取り巻く課題や論点に対する意見</p>
<p>その他自由意見</p>

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																										
施策名	2 - ( 3 ) 企業活動の再興																																																																										
施策の概要	企業活動の再興 〔目指す姿〕 震災の影響により厳しい経営状況にある企業への支援策のほか、企業誘致活動、ポートセールス等の推進により、北東北における産業拠点として企業活動の再興が図られている。					有識者アンケートにおける満足度 H25    H26    H27 1.78    1.74    1.74																																																																					
施策の工程 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr style="background-color: #ffe0b2;"> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="6">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="5" style="background-color: #bbdefb;">①被災事業者に対する再建支援</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="background-color: #bbdefb;">②中小企業に対する経営支援</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="background-color: #bbdefb;">③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="background-color: #bbdefb;">④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興</td> </tr> </table>											復旧期		再生期			創造期						H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災事業者に対する再建支援											②中小企業に対する経営支援											③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化											④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興										
復旧期		再生期			創造期																																																																						
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																		
①被災事業者に対する再建支援																																																																											
②中小企業に対する経営支援																																																																											
③復興に向けた企業誘致活動やポートセールスの強化																																																																											
④災害がれきの再資源化による環境リサイクル産業の振興																																																																											
参考指標の動向  主な支援施策  <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #bbdefb;"> <th colspan="2">施策名</th> <th colspan="2">対象件数</th> <th colspan="2">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">中小企業グループ施設等復旧整備補助事業</td> <td colspan="2">水産業グループ等 10グループ(287者)</td> <td>H23年度 交付決定額 (国・県計)</td> <td>総額86億円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H27.3.31現在)</td> <td>中小企業 災害復旧枠</td> <td>491件</td> <td>融資額</td> <td>148.9億円</td> </tr> </tbody> </table> 復興推進計画「あおり生業づくり復興特区」 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #bbdefb;"> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画認定日</td> <td>平成24年3月2日(青森第1号)</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td>青森県、県内の被災4市町</td> </tr> <tr> <td>計画の目標</td> <td>企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)</td> </tr> <tr> <td>復興産業集積区域</td> <td>八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)</td> </tr> <tr> <td>特別措置の概要</td> <td>工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例</td> </tr> <tr> <td>事業所の指定状況</td> <td>177事業所(H27.5.31現在の八戸市分)</td> </tr> </tbody> </table>											施策名		対象件数		実績		中小企業グループ施設等復旧整備補助事業		水産業グループ等 10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円	青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H27.3.31現在)		中小企業 災害復旧枠	491件	融資額	148.9億円	項目	内容	計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)	実施主体	青森県、県内の被災4市町	計画の目標	企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)	復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)	特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例	事業所の指定状況	177事業所(H27.5.31現在の八戸市分)																																	
施策名		対象件数		実績																																																																							
中小企業グループ施設等復旧整備補助事業		水産業グループ等 10グループ(287者)		H23年度 交付決定額 (国・県計)	総額86億円																																																																						
青森県経営安定化サポート資金(融資) (制度創設～H27.3.31現在)		中小企業 災害復旧枠	491件	融資額	148.9億円																																																																						
項目	内容																																																																										
計画認定日	平成24年3月2日(青森第1号)																																																																										
実施主体	青森県、県内の被災4市町																																																																										
計画の目標	企業立地や新たな設備投資等による産業集積の形成及び活性化の促進 震災による解雇者の早期雇用機会の確保 (新規雇用1,000人 4市町全体)																																																																										
復興産業集積区域	八戸水産加工団地ほか全13区域(4市町全体で29区域)																																																																										
特別措置の概要	工場立地に係る緑地面積率等の緩和及び税制上の特例																																																																										
事業所の指定状況	177事業所(H27.5.31現在の八戸市分)																																																																										

**2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
被災事業者に対する再建支援**

No.01	貿易支援施設入居の促進	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 H27 予算	703 千円 703 千円
<b>【事業概要】</b> 震災により八戸港貿易センターに移転入居した貿易関連事業者への賃料・共益費の補助		<b>【実施状況】</b> <補助金額> (株)八戸港貿易センターとの賃貸借契約に基づく賃料、共益費の1/4（上限額は75,000円） <通算補助対象期間> 5年 <補助実績> 1件 703,000円 （内被災事業者：1件 703,000円）		<b>【今後の予定】</b> 事業継続実施	

No.02	テックフロンティア入居企業への支援	<b>H24 完了</b>			
-------	-------------------	---------------	--	--	--

No.03	被災事業者の復旧支援(再掲)	<b>H24 完了</b>			
-------	----------------	---------------	--	--	--

No.04	被災事業者の再建支援	<事業主体> 日本政策金融公庫	事業費	H26 決算 H27 予算	0 千円 0 千円
<b>【事業概要】</b> 震災被害により廃業した中小企業者等が新たに事業開始する場合の日本政策金融公庫による低利・長期融資		<b>【実施状況】</b> <限度額> 8,000万円以内（国民生活事業） 7億2,000万円（中小企業事業） <利率> 日本政策金融公庫の基準による（ゼロ金利制度の適用あり） <返済期間> 設備資金 20年以内（うち据置期間5年以内） 運転資金 15年以内（うち据置期間5年以内）		<b>【今後の予定】</b> 事業継続実施	

**中小企業に対する経営支援**

No.05	★中小企業特別保証制度	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 H27 予算	1,020,584 千円 1,017,418 千円
<b>【事業概要】</b> 資金調達の困難な小規模事業者を対象とした本制度に係る市内金融機関への原資預託及び融資を受ける場合の信用保証料の補給		<b>【実施状況】</b> <H26年度原資預託実績> 預託額 955,000千円 融資枠 5,455,000千円 <H26年度保証料補給実績> 補給額 65,583,586円（465件） ・四半期ごとに保証料を補給		<b>【今後の予定】</b> 事業継続実施	

No.06	◆経営安定化サポート資金の拡充(再掲)	<事業主体> 県	事業費 H26 決算 0 千円 H27 予算 3,000 千円
<p>【事業概要】</p> <p>震災により、事業用資産に直接被害を受けた事業者を対象に「災害復旧枠」、また、間接被害を受けた事業者を対象に「中小企業経営安定枠」を創設</p>	<p>【実施状況】</p> <p>中小企業災害復旧枠</p> <p>&lt;制度概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資限度額 2 億 8,000 万円</li> <li>・融資期間 15 年以内 (うち据置 3 年以内)</li> <li>・融資利率 0.8% (ただし、主要な事業用資産が全・半壊または流出したと認められる者については無利子)</li> <li>・実施期限 H24.3 月末</li> </ul> <p>&lt;融資実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H22~23 年度</li> <li>県全体 551 件 16,926,455 千円</li> <li>八戸市 490 件 15,066,625 千円</li> </ul> <p>中小企業経営安定枠 (災害枠)</p> <p>&lt;制度概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資限度額 8,000 万円</li> <li>・融資期間 10 年以内 (うち据置 2 年以内)</li> <li>・融資利率 1.0% 又は 1.3%</li> <li>・実施期限 H28.3 月末</li> </ul> <p>&lt;融資実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 年度</li> <li>青森県 26 件 748,928 千円</li> <li>八戸市 ( ) 7 件 155,000 千円</li> <li>青森県信用保証協会八戸支所受付分</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>中小企業経営安定枠は、H28.3 までの予定</p>	
No.07	◆中小企業災害復旧資金の利子補給 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費 H26 決算 18,247 千円 H27 予算 15,818 千円
<p>【事業概要】</p> <p>県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる利子補給の実施 (県 80% 市 20%)</p>	<p>【実施状況】</p> <p>&lt;利子補給実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 年度 18,246,537 円 (444 件)</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>	
No.08	◆中小企業災害復旧資金保証料の補助 (再掲)	<事業主体> 県・市	事業費 H26 決算 18,866 千円 H27 予算 16,403 千円
<p>【事業概要】</p> <p>県内中小企業を対象として創設された青森県経営安定化サポート資金「災害復旧枠」にかかる保証料補給の実施 (県 80% 市 20%)</p>	<p>【実施状況】</p> <p>&lt;保証料補給実績&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 年度 18,865,783 円 (456 件)</li> </ul>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>	

No.09	非自動はかり等の定期検査手数料等の免除	H23 完了
-------	---------------------	--------

No.10	★経営健全化対策資金利子補給補助金(再掲)	H25 完了
-------	-----------------------	--------

No.11	★中小企業振興補助金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 10,268 千円 H27 予算 31,156 千円
【事業概要】 八戸市中小企業振興条例に基づく、高度化事業、共同施設設置事業、指定地域内への工場等の設置、新事業活動に対する助成	【実施状況】 (H26 年度) ・高度化事業に対する助成 (資金の 5/100 以内、限度額 1 億 5,000 万円) (年間 3 千万円限度、5 ヶ年以内で分割交付) <助成実績> 2,244 千円(1 件) ・共同施設設置事業に対する助成 (経費の 20/100 以内、限度額 3,000 万円) <助成実績> 5,624 千円(1 件) ・指定地域内への工場等に対する助成 (固定資産税の 50/100 以内) <助成実績> 400 千円(1 件) ・新事業活動に対する助成 (経費の 50/100 以内、上限は次のとおり) ・経営革新の認定を受けている事業 3,000 千円 ・それ以外 2,000 千円 <助成実績> 2,000 千円(1 件)			【今後の予定】 事業継続実施  <H27 年度助成予定> ・共同施設設置事業 30,000 千円(1 件) ・指定地域内への工場等 400 千円(1 件) ・新事業活動 765 千円(1 件)
No.12	★中小企業振興資金(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 300,000 千円 H27 予算 300,000 千円
【事業概要】 商工組合中央金庫に原資の一部を預託し、中小企業協同組合及び組合員に対する事業資金の一部融資	【実施状況】 <預託額> 300,000 千円 <融資枠> 3,000,000 千円 <融資実績(H26 年度)> 210,738 千円(15 件)			【今後の予定】 事業継続実施

No.13	資金繰り支援	<事業主体> 民	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> 震災の被害から復旧を目指す中小企業者等に対する資金繰り支援の充実・強化</p>	<p><b>【実施状況】</b> 東日本大震災復興特別貸付（実施主体：日本政策金融公庫、商工中金） ・被災中小企業者等を対象に、事業の復旧に必要な設備資金、運転資金を長期・低利で融資する制度  東日本大震災復興緊急保証（実施主体：信用保証協会） ・被災中小企業者等が、金融機関から事業の再建又は経営の安定に必要な資金の借入を行う場合、信用保証協会が保証する制度（一般保証、災害関係保証・セーフティネット保証とは別枠） &lt;実績&gt; 市認定件数 H23 年度 48 件 H24 年度 11 件 H25 年度 9 件 H26 年度 1 件</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施  東日本大震災復興緊急保証 H28.3.31 まで延長</p>			
No.14	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	4,305 千円
				H27 予算	5,298 千円
<p><b>【事業概要】</b> ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施（㈱八戸インテリジェントプラザ委託事業）</p>	<p><b>【実施状況】</b> (H26 年度) 通常支援 &lt;企業訪問件数&gt; 36 件 31 事業所 (市内 28 件 23 事業所、市外 8 件 8 事業所) &lt;コーディネート件数&gt; 16 件 &lt;企業展示会等出展支援業務&gt; 彩の国ビジネスアリーナ 2015 への出展 (6 社)  震災支援 営業力強化に関するセミナーの開催 ・8 月 28 日：販路開拓力パワーアップ講習会開催 自社製品・技術の強みの棚卸支援 営業ツールの作成支援</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施  通常支援 ・受発注拡大コーディネート活動業務（企業訪問） ・企業展示会等出展支援業務  震災支援 ・営業力強化ゼミの開催 ・営業ツールの作成支援</p>			



No.15	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費	H26 決算 0 千円	0 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                  &lt; 認定日 &gt; H24.10.12                  &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                  &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                  (国が金融機関に対して利子補給金を支給)                  &lt; 対象 &gt; マルヨ水産(株)                  桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設                  (投資規模約25億円、新規雇用予定22人                  実績41人)                   &lt; 認定日 &gt; H26.6.27                  &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                  &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                  (国が金融機関に対して利子補給金を支給)                  &lt; 対象 &gt; 八戸セメント(株)                  リサイクル原料・燃料保管庫等の設置                  (投資規模約20億円、新規雇用予定3人                  実績5人)</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                  新規事業の認定                  &lt; 認定日 &gt; H27.6下旬                  &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                  &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                  &lt; 対象 &gt; 北日本造船(株)                  船体ブロックの製造工場及び研掃工場などを設置                  (投資規模約33億円、16人新規採用予定)                   引き続き、事業者からの制度活用の相談を受け付ける。</p>			
No.16	マル経融資利子補給事業	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 3,789 千円	3,789 千円
				H27 予算	5,618 千円
<p><b>【事業概要】</b> マル経融資(日本政策金融公庫)の利用を促進し、安定した企業経営を支援するため、利子補給を実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                  ・マル経融資(八戸商工会議所・南郷商工会の要推薦)                  &lt; 限度額 &gt; 2,000万円(H26年度)                  2,000万円(H27年度)                  &lt; 利率 &gt; 1.25%(H27.6.15)                  利子補給内容                  &lt; 対象 &gt; H25.4~H28.3融資実行分(マル経審査会で推薦を受けたもの)                  &lt; 期間 &gt; 融資実行月から起算し3年間                  &lt; 補給額 &gt; 貸付利率の1%、ただし借入利率が1%未満の場合は0%超の部分                  &lt; 補給実績 &gt;                  ・H26年度 3,789,000円(94事業者)</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                  事業継続実施                   H28.3までの融資実行分について利子補給を実施予定</p>			
No.17	事業者向け情報提供事業	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 546 千円	546 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> 東日本大震災からの復興を目指す中小企業者等に対し、国・県・市の支援制度等の情報を提供し、その利用促進を図る</p>	<p><b>【実施状況】</b>                  ・メールマガジン配信ソフトを購入し配信ツールを整備                  H26.5 メールマガジン配信開始                  H26.6以降 月1~2回のペースでメールマガジンを配信(配信希望者は随時募集)                  H27.3 事業者向け情報誌納品(4,500部)、各機関へ配布開始</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                  事業者向け情報誌配布                  ・H26年度に作成した事業者向け情報誌を引き続き配布                  メールマガジンの配信                  ・H27.4~H28.3引き続き配信を実施(配信希望者は随時募集)</p>			





No.21	★八戸ブランド流通支援事業 (他地域連携ビジネスマッチング促進事業を拡充して実施)	<b>H23 完了</b>
-------	--	---------------

No.22	◆★海外販路拡大事業(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 7,720 千円	H27 予算 21,835 千円
【事業概要】	【実施状況】		【今後の予定】		
八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施	<p>展示会出展等</p> <p>H26.8 「Food Expo 2014」(香港)</p> <p>H26.9 マレーシア現地 JETRO 商談会参加、現地市場視察、企業訪問(商談)</p> <p>H26.10 ハワイ「AOMORI FAIR」参加、現地市場視察、企業訪問(商談)</p>		<p>展示会出展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H27.8 「Food Expo 2015」(香港)</li> <li>青森県産品フェアへの参加</li> <li>・H27.6 北米シアトル「AOMORI FAIR」</li> <li>・H27.10 ハワイホノルル「AOMORI FAIR」</li> </ul> <p>北米、欧州、東南アジア等中華圏以外での販路拡大について情報収集</p> <p>海外関連部署・団体と連携し海外販路拡大を支援</p> <p>青森県産品フェアの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28.1 ベトナムホーチミン「イオンモールベトナム」</li> </ul>		
No.23	◆★海外経済交流事業(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H26 決算 0 千円	H27 予算 8,937 千円
【事業概要】	【実施状況】		【今後の予定】		
アジア及び北米との貿易拡大を目指した経済交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姉妹港等との経済交流</li> <li>・H27 年度のタコマ港との経済貿易協定更新に関する検討・協議</li> <li>・八戸港情報誌による海外情報の提供</li> <li>・八戸市海外経済協力員(北米タコマ、中国天津、上海、香港、シンガポール、ベトナム)による現地情報の提供</li> </ul>		<p>事業継続実施</p> <p>姉妹港等との経済交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タコマ港との経済貿易協定更新(H27.6 タコマ市にて調印式を開催予定)</li> </ul> <p>友好都市等との経済交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国天津市との経済交流に係る情報収集</li> </ul> <p>八戸港情報誌による海外情報の提供</p>		

No.24	★他地域連携ビジネスマッチング促進事業(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	4,305 千円
				H27 予算	5,298 千円
<p><b>【事業概要】</b> ものづくりに関する専門的・技術的知見を有するコーディネーターを配置し、地域産業の活性化・振興を図るため、地域内外の企業訪問及び、新規受注の確保・販路開拓を支援するために必要なコーディネート活動等を実施(株)八戸インテリジェントプラザ委託事業)</p>	<p><b>【実施状況】</b> (H26 年度) 通常支援 &lt;企業訪問件数&gt; 36 件 31 事業所 (市内 28 件 23 事業所、市外 8 件 8 事業所) &lt;コーディネート件数&gt; 16 件 &lt;企業展示会等出展支援業務&gt; 彩の国ビジネスアリーナ 2015 への出展(6 社)  震災支援 営業力強化に関するセミナーの開催 ・8 月 28 日: 販路開拓力パワーアップ講習会開催 自社製品・技術の強みの棚卸支援 営業ツールの作成支援</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施  通常支援 ・受発注拡大コーディネート活動業務(企業訪問) ・企業展示会等出展支援業務  震災支援 ・営業力強化ゼミの開催 ・営業ツールの作成支援</p>			
No.25	あおもり生業づくり復興特区の推進	<事業主体> 県・市	事業費	H26 決算	1,623 千円
				H27 予算	2,190 千円
<p><b>【事業概要】</b> 青森県、三沢市、おいらせ町、階上町と共同で策定した「あおもり生業づくり復興特区」(H24.3.2 認定)による事業者向けの各種特例措置の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b> &lt;対象事業者&gt; 特定の復興産業集積区域内(市内 13 区域)において、特定業種に該当する事業を営む法人又は個人事業者で、新たな設備投資や被災者の雇用を維持した事業者 &lt;規制の特例&gt; ・工場立地に係る緑地面積率等の緩和(2 件) &lt;税制上の特例&gt; ・償却資産の特別償却又は税額控除 (100 件指定) ・法人税の特別控除 (102 件指定) ・新規立地企業の 5 年間無税化 ・地方税の課税免除 &lt;目標&gt; 新たな企業の立地と産業集積の形成、産業集積による地域活性化並びに震災解雇者の雇用機会の確保により、新規雇用 1,000 人(4 市町計)創出 (H27.3 月末現在当市分 312 人新規雇用済)</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施</p>			

No.26	復興特区支援利子補給事業(再掲)	<事業主体> 国・市	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
<p><b>【事業概要】</b> 八戸市復興推進計画の目標を達成する上で中核となる事業に必要な資金の融資(3億円以上)に対して利子補給の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                      &lt; 認定日 &gt; H24.10.12                      &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                      &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                      (国が金融機関に対して利子補給金を支給)                      &lt; 対象 &gt; マルヨ水産(株)                      桔梗野工場の冷凍・冷蔵施設の増設                      (投資規模約25億円、新規雇用予定22人                      実績41人)                       &lt; 認定日 &gt; H26.6.27                      &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                      &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                      (国が金融機関に対して利子補給金を支給)                      &lt; 対象 &gt; 八戸セメント(株)                      リサイクル原料・燃料保管庫等の設置                      (投資規模約20億円、新規雇用予定3人                      実績5人)</p>	<p><b>【今後の予定】</b>                      新規事業の認定                      &lt; 認定日 &gt; H27.6 下旬                      &lt; 期間 &gt; 貸付した日から起算して5年間                      &lt; 補給率 &gt; 0.7%以内                      &lt; 対象 &gt; 北日本造船(株)                      船体ブロックの製造工場及び研掃工場などを設置                      (投資規模約33億円、16人新規採用予定)                       引き続き、事業者からの制度活用の相談を受け付ける。</p>			
No.27	誘致企業関連情報収集事業	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	2,152 千円
				H27 予算	6,431 千円
<p><b>【事業概要】</b> 地域経済の活性化に向けた企業立地意向調査の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b>                      市内外企業の情報を収集し、企業誘致につなげる。                      企業誘致実績                      H23 年度 6 件                      H24 年度 5 件                      H25 年度 5 件                      H26 年度 5 件                      企業訪問実績                      H23 年度 のべ 92 社                      (市外企業のべ 39 社、市内企業のべ 53 社)                      H24 年度 のべ 143 社                      (市外企業のべ 44 社、市内企業のべ 99 社)                      H25 年度 のべ 133 社                      (市外企業のべ 53 社、市内企業 80 社)                      H26 年度 のべ 184 社                      (市外企業のべ 100 社、市内企業 84 社)</p>	<p><b>【今後の予定】</b> 事業継続実施</p>			

No.28	粉体関連新産業創造可能性調査事業	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 5,250 千円 H27 予算 10,000 千円
【事業概要】	誘致企業が持つ世界オンリーワンの金属粉末製造技術（PM造粒法）に関連した一大研究・製造拠点形成の可能性を調査	【実施状況】	金属微粉末の特性に通じたコーディネータを活用しながら、市内外の企業等から新産業創出の可能性を調査及び試作開発を実施するとともに、地元企業の参画を促し、今後の誘致対象となる市外企業・研究機関の情報を収集する。  H26 年度 ・対象とする事業領域を選定。（委託先：公益財団法人八戸地域高度技術振興センター）	
		【今後の予定】	事業継続実施  H27 年度 ・H26 年度調査で事業化の可能性の出た案件についての課題の整理、可能性詳細調査	
No.29	★新産業団地整備・開発推進事業 <b>追加</b>	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 0 千円 H27 予算 11,000 千円
【事業概要】	新たな産業団地の整備のための工業団地適地調査等を行い、調査結果等に基づき新産業団地の整備・開発を実施	【実施状況】	近年産業団地を開発した他県他都市（福島県郡山市、栃木県足利市・小山市）を訪問し、産業団地開発に至る経緯、タイムスケジュール、留意点等の情報収集を実施	
		【今後の予定】	新産業団地開発基礎調査実施	

**環境リサイクル産業の振興**

No.30	災害がれきの再資源化	<b>H25 完了</b>
-------	------------	---------------

No.31	県外からのがれき受入・再資源化	<b>H25 完了</b>
-------	-----------------	---------------

No.32	◆★CFRP リサイクル研究開発事業	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 4,500 千円 H27 予算 0 千円
【事業概要】	世界初の CFRP リサイクル技術を活用・展開して、地域の静脈産業を創造	【実施状況】	八戸高専が開発した CFRP リサイクル技術を活用して事業化を目指すため、セミナー等の情報収集や研究開発を実施。結果、CFRP リサイクル事業を行うアイカーボン株式会社が八戸市に立地（創業）	
		【今後の予定：廃止】	平成 27 年度予算から、地元企業の成長産業への挑戦を支援する「成長産業立地等支援事業」を新規で立ち上げ、CFRP リサイクルも環境・エネルギー産業に位置づけて企業の参入を促す。	

**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

被災事業者への再建支援の充実  
 直接・間接被害を受けた中小企業に対する経営支援の充実  
 復興特区制度を最大限に活用し、雇用創出にもつなげる企業誘致の促進や各種産業の集積

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	2. 地域経済の再興																																																																																																																																																																																																													
施策名	2 - ( 4 ) 観光・サービス業の再興																																																																																																																																																																																																													
施策の概要	<p>観光・サービス業の再興</p> <p>〔目指す姿〕 観光施設の復旧のほか、種差海岸の国立公園指定を起爆剤に、新たな観光資源の開発や広域的連携を視野に入れた誘客宣伝が進み、各種イベントや情報発信を通じた商業・サービス業の活性化が図られている。</p> <p>有識者アンケートにおける満足度  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> </tr> <tr> <td>1.76</td> <td>1.66</td> <td>1.81</td> </tr> </table> </p> <p>施策の工程</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="5">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> <tr> <td colspan="2">①被災した観光関連施設の早期復旧</td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td colspan="12">②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備</td> </tr> <tr> <td colspan="12">③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進</td> </tr> <tr> <td colspan="12">④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化</td> </tr> </table>												H25	H26	H27	1.76	1.66	1.81	復旧期		再生期					創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	①被災した観光関連施設の早期復旧														②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備												③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進												④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																																																																																																															
H25	H26	H27																																																																																																																																																																																																												
1.76	1.66	1.81																																																																																																																																																																																																												
復旧期		再生期					創造期																																																																																																																																																																																																							
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																																																																																																																																																					
①被災した観光関連施設の早期復旧																																																																																																																																																																																																														
②(仮称)三陸復興国立公園の玄関口としての蕪島や種差海岸の整備																																																																																																																																																																																																														
③北東北の復興に向けた観光誘客活動の推進																																																																																																																																																																																																														
④復興キャンペーンや復興イベント等による商業・サービス業の活性化																																																																																																																																																																																																														
参考指標の動向	<p>八戸市内ホテル宿泊客数調べ(出典:八戸市ホテル協議会報告)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成22年</th> <th colspan="2">平成23年</th> <th colspan="2">平成24年</th> <th colspan="2">平成25年</th> <th colspan="2">平成26年</th> <th colspan="2">平成27年</th> </tr> <tr> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> <th>宿泊客数</th> <th>内観光客</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月</td> <td>27,418</td> <td>1,554</td> <td>33,786</td> <td>3,523</td> <td>30,946</td> <td>2,685</td> <td>32,832</td> <td>2,084</td> <td>36,911</td> <td>3,282</td> <td>32,920</td> <td>4,143</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>30,000</td> <td>2,430</td> <td>29,560</td> <td>2,567</td> <td>35,818</td> <td>3,275</td> <td>32,447</td> <td>2,062</td> <td>33,482</td> <td>2,433</td> <td>32,033</td> <td>2,673</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>31,460</td> <td>2,608</td> <td>23,949</td> <td>895</td> <td>39,117</td> <td>3,068</td> <td>36,520</td> <td>2,230</td> <td>38,507</td> <td>2,717</td> <td>37,621</td> <td>4,099</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>29,946</td> <td>2,954</td> <td>28,375</td> <td>1,748</td> <td>34,495</td> <td>3,782</td> <td>35,166</td> <td>3,637</td> <td>38,137</td> <td>2,464</td> <td>33,689</td> <td>2,314</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>39,574</td> <td>4,734</td> <td>39,256</td> <td>2,537</td> <td>42,676</td> <td>4,180</td> <td>44,636</td> <td>7,378</td> <td>44,047</td> <td>6,364</td> <td>43,577</td> <td>7,626</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>37,591</td> <td>2,826</td> <td>41,456</td> <td>2,748</td> <td>46,858</td> <td>4,116</td> <td>42,145</td> <td>3,193</td> <td>43,510</td> <td>5,360</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>39,824</td> <td>4,851</td> <td>46,314</td> <td>5,899</td> <td>42,388</td> <td>4,848</td> <td>47,475</td> <td>3,728</td> <td>46,542</td> <td>4,333</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>46,514</td> <td>9,477</td> <td>47,922</td> <td>7,025</td> <td>48,685</td> <td>9,638</td> <td>54,149</td> <td>7,390</td> <td>52,467</td> <td>7,881</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>39,563</td> <td>5,314</td> <td>39,981</td> <td>4,710</td> <td>43,652</td> <td>5,055</td> <td>48,177</td> <td>5,002</td> <td>44,977</td> <td>6,517</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>42,037</td> <td>4,656</td> <td>42,418</td> <td>4,326</td> <td>47,800</td> <td>3,959</td> <td>47,045</td> <td>3,686</td> <td>48,227</td> <td>5,609</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>34,976</td> <td>2,625</td> <td>37,714</td> <td>2,830</td> <td>42,747</td> <td>3,257</td> <td>43,779</td> <td>3,268</td> <td>41,290</td> <td>4,344</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>31,487</td> <td>2,803</td> <td>35,760</td> <td>4,058</td> <td>36,366</td> <td>3,004</td> <td>40,658</td> <td>2,319</td> <td>36,948</td> <td>4,040</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>430,390</td> <td>46,832</td> <td>446,491</td> <td>42,866</td> <td>491,548</td> <td>50,867</td> <td>505,029</td> <td>45,977</td> <td>505,045</td> <td>55,344</td> <td>179,840</td> <td>20,855</td> </tr> </tbody> </table>													平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143	2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673	3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099	4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314	5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626	6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360			7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333			8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881			9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517			10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609			11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344			12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040			合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	179,840	20,855
	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年																																																																																																																																																																																																			
	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客	宿泊客数	内観光客																																																																																																																																																																																																		
1月	27,418	1,554	33,786	3,523	30,946	2,685	32,832	2,084	36,911	3,282	32,920	4,143																																																																																																																																																																																																		
2月	30,000	2,430	29,560	2,567	35,818	3,275	32,447	2,062	33,482	2,433	32,033	2,673																																																																																																																																																																																																		
3月	31,460	2,608	23,949	895	39,117	3,068	36,520	2,230	38,507	2,717	37,621	4,099																																																																																																																																																																																																		
4月	29,946	2,954	28,375	1,748	34,495	3,782	35,166	3,637	38,137	2,464	33,689	2,314																																																																																																																																																																																																		
5月	39,574	4,734	39,256	2,537	42,676	4,180	44,636	7,378	44,047	6,364	43,577	7,626																																																																																																																																																																																																		
6月	37,591	2,826	41,456	2,748	46,858	4,116	42,145	3,193	43,510	5,360																																																																																																																																																																																																				
7月	39,824	4,851	46,314	5,899	42,388	4,848	47,475	3,728	46,542	4,333																																																																																																																																																																																																				
8月	46,514	9,477	47,922	7,025	48,685	9,638	54,149	7,390	52,467	7,881																																																																																																																																																																																																				
9月	39,563	5,314	39,981	4,710	43,652	5,055	48,177	5,002	44,977	6,517																																																																																																																																																																																																				
10月	42,037	4,656	42,418	4,326	47,800	3,959	47,045	3,686	48,227	5,609																																																																																																																																																																																																				
11月	34,976	2,625	37,714	2,830	42,747	3,257	43,779	3,268	41,290	4,344																																																																																																																																																																																																				
12月	31,487	2,803	35,760	4,058	36,366	3,004	40,658	2,319	36,948	4,040																																																																																																																																																																																																				
合計	430,390	46,832	446,491	42,866	491,548	50,867	505,029	45,977	505,045	55,344	179,840	20,855																																																																																																																																																																																																		

**2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
観光関連施設の早期復旧**

No.01	種差海岸砂浜清掃の実施	H23 完了
No.02	種差海岸被災施設立入禁止措置の実施	H23 完了
No.03	種差海岸観光関連施設の復旧	H24 完了
No.04	ミニ山車修繕	H23 完了
No.05	名勝種差海岸の保護	H24 完了
No.06	史跡丹後平古墳群の擁壁修復	H23 完了
No.07	天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地の保護	H24 完了

**蕪島・種差海岸の整備**

No.08	◆★種差海岸の国立公園編入の促進	H24 完了
-------	------------------	--------

No.09	◆三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進	<事業主体> 市	事業費 H26 決算 160,237 千円 H27 予算 222,000 千円
【事業概要】 三陸復興国立公園の北の玄関口として相応しい空間としての蕪島地区の再整備の推進	【実施状況】 H23 年度 蕪島地区整備方針策定(H24.3) H24 年度 蕪島地区整備測量・設計業務委託(基本設計) H25 年度 蕪島休憩案内施設実施設計業務委託(建築・土木) 地質調査業務委託 実施設計監修業務委託 H26 年度 蕪島休憩案内施設建築工事 蕪島地区整備工事(土木工事分) 蕪島地区整備工事(電気設備工事分)	【今後の予定】 H27 年度 ・蕪島前広場の整備 ・歩道及び歩道沿いの築山の整備 ・ウッドデッキの整備 ・物産販売施設の設計 H28 年度以降 プロムナード公園、物産販売施設等の整備を予定	

No.10	種差海岸の環境美化・保全の推進	H25 完了
-------	-----------------	--------



No.11	◆★種差海岸国立公園PR事業	<事業主体> 市	事業費 H26 決算 47,120 千円 H27 予算 49,773 千円
<p><b>【事業概要】</b> 三陸復興国立公園である種差海岸を市民並びに近隣市町村や首都圏等にPRするとともに魅力向上につながる事業の実施</p>	<p><b>【実施状況】</b> H25.5.24、三陸復興国立公園に指定された種差海岸の認知度を高めるとともに、市民が魅力を再認識する契機となるよう、効果的な各種PR事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種差海岸国立公園指定 PR グッズ作成 うちわ (20,000 枚) ノベルティ配布用袋 44,000 枚 ロゴマークシール 15,000 枚</li> <li>・種差海岸芝生地乗馬体験事業(7月~9月、全8回)</li> <li>・種差海岸トレッキング (H26.7.19)</li> <li>・種差海岸国立公園指定 PR バス広告(うみねこ号フルラッピング、2台)</li> <li>・みどりフェスタ参加 (H26.4.29)</li> <li>・種差海岸国立公園指定 PR 看板製作(市庁前広場)</li> <li>・鮫角灯台開放事業運営事業(4月~10月の土日祝日)</li> <li>・種差海岸船上景観再発見事業(7月、8月の土日祝日)</li> <li>・種差海岸らくらくサイクル事業運営事業(4月~10月)</li> <li>・パンフレット等作成委託(たねチケ)</li> <li>・Jリーグベガルタ仙台における種差海岸国立公園指定PR (H26.9.23)</li> <li>・JR北海道車内誌広告掲載</li> <li>・ハンドブック作成(10,000冊)</li> <li>・種差海岸ガイド育成事業(講習会全7回)</li> </ul>	<p><b>【今後の予定】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種差海岸国立公園指定 PR グッズ作成 うちわ (22,000 枚)</li> <li>・ノベルティ配布用袋</li> <li>・クリアファイル</li> <li>・種差海岸芝生地乗馬体験事業 (7月~9月、全8回)</li> <li>・種差海岸トレッキング (H27.7.18)</li> <li>・みどりフェスタ参加 (H27.4.29)</li> <li>・鮫角灯台開放事業運営事業(4月~10月の土日祝日)</li> <li>・種差海岸船上景観再発見事業 (7月、8月の土日祝日)</li> <li>・種差海岸らくらくサイクル事業運営事業(4月~10月)</li> <li>・パンフレット等作成委託(たねチケ)</li> <li>・Jリーグベガルタ仙台における種差海岸国立公園指定 PR</li> <li>・JR北海道車内誌広告掲載</li> <li>・ハンドブック花の渚作成 (100,000部)</li> <li>・種差海岸ガイド育成事業</li> <li>・種差海岸音声ガイドダンス保守実施</li> </ul> <p>モンベルフレンドクラブ加入によるPR展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンベルフレンドフェア出展 H27.6.6~7 夢メッセ宮城(仙台市) H27.10.3~4 パシフィコ横浜(横浜市)</li> <li>・モンベルストア店頭パンフレット設置(10店舗)</li> <li>・会員情報誌への広告掲載</li> </ul>	

No.12	◆★種差海岸休憩所等整備・運営事業 <b>完了</b>	<事業主体> 国・市	事業費 H26 決算 14,634 千円 H27 予算 0 千円
種差海岸休憩所並びに種差海岸インフォメーションセンターを整備し、同施設を活用した種差海岸の魅力向上を図るための各種事業を実施	<b>【実施状況】</b> 種差海岸休憩所整備 種差天然芝生地や種差海岸インフォメーションセンターを訪れる利用者に対し、観光情報を提供するとともに、地元のを飲食し、土産品を購入できるよう、くつろぎと賑わいの場を提供する施設として、種差海岸インフォメーションセンター隣に市が整備したものの種差海岸インフォメーションセンター整備 種差海岸の自然の魅力やみちのく潮風トレイルのコースを紹介する施設として環境省が整備したものの H26.7.12 オープン	<b>【今後の予定】</b> -	

**観光誘客活動の推進**

No.13	★青森デスティネーションキャンペーンの実施	<b>H23 完了</b>
-------	-----------------------	---------------

No.14	定住自立圏観光プロモーション事業	<b>H23 完了</b>
-------	------------------	---------------

No.15	◆★三陸・八戸観光キャンペーンの開催	<事業主体> 市・民・その他	事業費 H26 決算 3,562 千円 H27 予算 3,436 千円
<b>【事業概要】</b> 復興をテーマとした各種観光キャンペーンに対する、三陸海岸地域の市町村との共同参加	<b>【実施状況】</b> H26 年度 各種キャンペーン事業 ・H26.7.19 元気をここから！おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町 三陸復興国立公園協会との連携事業 ・H26.6.12～14、H26.11.19～21 三陸復興国立公園協会首都圏PRキャラバン（上野、有楽町駅等）	<b>【今後の予定】</b> H27 年度 各種キャンペーン事業 ・H27.6.6 おんでやぁんせ八戸・久慈観光復興キャンペーン in 有楽町 三陸復興国立公園協会との連携事業 ・H27.6.24～26、11.18～20 首都圏を中心としたキャラバン・キャンペーンへの参加	

No.16	◆いわてデスティネーションキャンペーンの実施	<b>H25 完了</b>
-------	------------------------	---------------

No.17	◆【復興】観光キャンペーン・イベントの開催	<事業主体> 市・民	事業費 H26 決算 2,651 千円 H27 予算 2,656 千円
【事業概要】 当市の復興を内外にアピールし、震災で落ち込む観光需要を喚起するため、各種観光キャンペーンやイベントの実施	【実施状況】 復興をテーマとした首都圏等での物産展・キャンペーン等の開催 ・H26.7.19 元気をここから！おんでやぁんせ八戸観光復興キャンペーン（JR有楽町駅） ・H26.11.19～21 三陸復興国立公園協会冬季PRキャラバン（商談会・上野駅でのPRなど） 大型客船誘致 八戸港寄港 ・H26.6.13 につぼん丸 ・H26.10.5 飛鳥	【今後の予定】 復興をテーマとした首都圏等での物産展・キャンペーン等の開催 ・元気をここから！おんでやぁんせ八戸観光復興キャンペーン（首都圏） ・函館・東北チャリティープロモーション（H27.6） ・はこだてグルメサーカス（H27.9） 大型客船誘致 八戸港寄航予定 ・H27.10.3 につぼん丸 ・H27.10.29 飛鳥	
No.18	◆★各種コンベンションの誘致	<事業主体> 八戸観光コンベンション協会	事業費 H26 決算 2,494 千円 H27 予算 2,500 千円
【事業概要】 学術・産業等のコンベンションの開催を通じた誘客の促進及び受入体制の充実	【実施状況】 道南観光交流事業 ・青函観光プロモーション共通経費負担金 ・その他青函交流に伴う活動 コンベンション開催支援事業 ・コンベンション開催支援助成金 利用件数・・・5件 ・パンフレット印刷 （はちのへ散策マップ、5,000部ほか） ・その他コンベンション誘致に向けた活動	【今後の予定】 道南観光交流事業 函館地区を中心とした観光事業者との交流を図る。 コンベンション開催支援事業 ・各種コンベンション開催事業者へのPR ・コンベンション誘致活動	
No.19	◆★「フィールドミュージアム八戸」の推進	<事業主体> 市	事業費 H26 決算 11,125 千円 H27 予算 19,687 千円
【事業概要】 八戸市全体を屋根のない大きな博物館とし、自然、食などの観光資源を組み合わせることによる効果的な観光PRの展開	【実施状況】 食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 65,000部 ・全国朝市サミット H26.10.11～12 全国朝市サミット in 五城目 祭ミュージアム・三社大祭ミニ山車改良事業 ・ミニ山車出張展示 3回 ・ミニ山車常設展示 （市庁本館・はっち・観光プラザ） フィールドミュージアム PR用パンフレット作成事業 ・ガイドブック作成 30,000部 ・ガイドマップ作成 173,000部	【今後の予定】 フィールドミュージアムの理念に基づいた観光ウェブサイトの作成（日本語版・英語版） 食彩ミュージアム・朝市横丁推進事業 ・朝市横丁マップ増刷 ・全国朝市サミット八戸市開催 祭ミュージアム・三社大祭ミニ山車改修事業 ・ミニ山車の常設展示 ・ミニ山車の出張展示 フィールドミュージアム PR用パンフレット作成 ・観光ガイドブック・ガイドマップの増刷	

No.20	◆★八戸ポータルミュージアムを 活用した観光の推進 <b>完了</b>	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 1,022 千円 H27 予算 0 千円
【事業概要】	はっちを起点とした、各フィールドミュージアムへ誘導するためのツアーの実施や、イベント等による観光振興の推進	【実施状況】	はっち発のフィールドミュージアムを巡るパンフレットをキャンペーン、種差海岸インフォメーションセンター等で配布 フィールドミュージアムアクセス事業 はっち発のフィールドミュージアムを巡るパンフレット日本語版増刷 16,000 部	
			【今後の予定】	-
No.21	◆南郷ツーリズムの推進	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 8,166 千円 H27 予算 8,188 千円
【事業概要】	都会の人々の関心が高まりつつある「田舎体験」を観光メニューとして構築するため、里山の自然の恵みが豊かな南郷区の観光資源を発掘し、旅行商品の開発及び造成の促進	【実施状況】	「なんごうツーリズム」ホームページ開設(H26.7) 商品開発に向けた勉強会開催(H26.7~) 秋の青葉湖ウォークの造成(H26.10) 商品開発に向けた勉強会開催 着地型旅行商品造成(4件)及び販売、モニターツアー2回の実施 ホームページ情報の管理・更新 ほか 南郷区旅行商品プラン造成シートの作成	
			【今後の予定】	H26 年度の事業内容を基本として、南郷区の各団体と情報交換をしながら、南郷区の観光コンテンツの磨き上げを図り、WEB上で情報発信し、商品造成及び誘客促進に取り組む。

No.22	◆三陸ジオパーク構想の検討	<b>H25 完了</b>
-------	---------------	---------------

No.23	◆三陸ジオパークの推進	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 1,966 千円 H27 予算 4,138 千円
【事業概要】	三陸ジオパークを教育、観光、産業などに活用し、地域経済の活性化と環境保全・教育を推進	【実施状況】	・三陸ジオパーク紹介動画の公開 ・ジオパークパンフレット作成、配布 10,000 部	
			【今後の予定】	ジオツアーの実施

**商業・サービス業の活性化**

No.24	★まち歩き推進事業の実施	<b>H23 完了</b>
-------	--------------	---------------

No.25	復興支援プロジェクト in はっち	<b>H23 完了</b>
-------	-------------------	---------------

No.26	「がんばるぞ八戸！東北を元気に」経済復興支援事業の推進	<b>H24 完了</b>
-------	-----------------------------	---------------

No.27	★はちのへホコテンの開催	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 500 千円	H27 予算 500 千円
【事業概要】 中心市街地における復興支援イベント開催	【実施状況】 中心市街地商業等活性化事業補助金 ・はちのへホコテンの開催への助成 (7月を除く5月～10月までの最終日曜日に定期的に開催) <補助率> 1/3 (限度額500千円) <助成先> はちのへホコテン実行委員会	【今後の予定】 事業継続実施 ただし、H27年度は7月、9月を除き開催予定			
No.28	★Buyはちのへ運動の展開	<事業主体> 市・民	事業費	H26 決算 1,000 千円	H27 予算 1,000 千円
【事業概要】 マスコットキャラクター等を活用した地元購買や地場産品愛用の促進に関する普及啓発活動の実施	【実施状況】 Buy はちのへ運動普及啓発推進事業補助金 ・同事業に係る費用の助成 <補助対象経費> 広告宣伝費等 <補助率> 1/3 (限度額 1,000 千円) <助成先> Buy はちのへ推進会議 八戸商工会議所商業全9部会での推進体制を構築 ・マルシェ×Buy はちのへの開催 ・八食料理道場×Buy はちのへの実施 ・突撃はっぴーTVに係る動画撮影 ・Buy はちのへ運動5周年事業 ・Buy はちのへ標語コンクール実施	【今後の予定】 事業継続実施			
No.29	八戸ポータルミュージアムからのイベント・情報の発信	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 33,135 千円	H27 予算 27,087 千円
【事業概要】 中心市街地におけるイベント開催及び中心市街地に関する情報発信	【実施状況】 ・H26.4～H27.3 「はっち魚ラボ」実施 ・H26.6～7 「ハチノヘものがたり」映像制作、展示 ・H26.7～11 「はちのへごっこ」映像制作、披露 ・H26.12 「八戸ライトショー・フェスティバル」開催 ・情報誌「はちみつ」発行、放送スタジオを活用した公開生放送、地元紙等でのイベント情報発信等	【今後の予定】 ・メディアアートの活用 H25～26年度に制作した八戸の魅力を多様に表現する映像作品の活用を図る。 また、プロジェクション・マッピング等の映像を使った新しい表現方法を自主事業で活用することにより、地域資源の可視化と中心街の賑わい創出に結び付ける。 ・田附勝「魚人」写真展の開催 H26年度に「はっち魚ラボ」事業の一環として実施した「魚人」写真展の好評を受け、八戸の魚食文化を対外的に発信するため、「魚人」写真展の完全版を開催する。 ・情報発信事業 情報誌「はちみつ」の発行や、放送スタジオを活用した公開生放送等を実施する。			

No.30	イベント自粛の払しょく	<b>H23 完了</b>
-------	-------------	---------------

No.31	◆★美術館連携事業の実施	＜事業主体＞ 市	事業費	H26 決算 271 千円	H27 予算 1,003 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
中心商店街との連携による美術館特別展の開催	美術館連携事業 美術館特別展「ねこ展」(12月20日～2月8日) ・中心商店街の協力店舗による美術館半券持参による割引など各種サービスの提供 ・中心商店街協力店舗等へのネコ足跡シールの設置 ・「ねこ写真撮り方講座」(1月24日)の開催	美術館特別展「魔法の美術館」(12月～2月頃を予定)の期間中、特別展と連携した取組をまちなかで実施			
No.32	★中心商店街空き店舗・空き床解消事業	＜事業主体＞ 市	事業費	H26 決算 10,000 千円	H27 予算 10,000 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
中心商店街の空き店舗等への新規出店者に対する改装費等の補助	＜対象者＞ 中心商店街の特定道路に面した空き店舗等に新規出店する事業者 ＜対象経費＞ 内外装、給排水衛生設備工事、サイン工事、電気工事等に要する経費並びに改装工事等に要する経費の一部 ＜補助率＞ 1/3 ＜上限＞ 延床面積 100㎡以上...5,000千円 延床面積 100㎡未満...2,500千円 ＜交付決定＞ H26...2件 10,000千円	事業継続実施			

### 3. 施策を取り巻く課題や論点

三陸復興国立公園の指定を契機とした観光資源の開発や受け入れ体制の強化 広域連携やインバウンド対応を視野に入れた観光誘客宣伝の強化 地域経済の復興に向けた各種イベントの開催や情報発信の充実・連携強化
--

### 4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見



1 . 施策情報

基本方向	2 . 地域経済の再興																																												
施策名	2 - ( 5 ) 風評被害の防止																																												
施策の概要	風評被害の防止 〔目指す姿〕 放射性物質に対する監視体制が整備され、地場産品に関する適切な安全情報の発信等により、産業全般にわたる風評被害が克服されている。																																												
							有識者アンケートにおける満足度																																						
							H25	H26	H27																																				
							1.71	1.72	1.81																																				
	施策の工程 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="3">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td><td>H24</td><td>H25</td> <td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td> <td>H29</td><td>H30</td><td>H31</td><td>H32</td> </tr> </table> ①放射性物質に関する相談体制の整備と監視体制の強化 ②ホームページ等における地場産品等の安全情報の発信										復旧期			再生期			創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32															
復旧期			再生期			創造期																																							
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																				
	参考指標の動向  <h3 style="text-align: center;">農林畜水産物の放射性物質調査結果の状況</h3> <p style="text-align: right;">[単位: ベクレル/キログラム(Bq/Kg)]</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">測定日 (採取日等)</th> <th rowspan="2">試料名 (採取地等)</th> <th colspan="2">放射性セシウム</th> </tr> <tr> <th>Cs-134</th> <th>Cs-137</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水産物 (八戸漁港水揚)</td> <td>H27.6.16 (H27.6.15)</td> <td>マダラ (三沢沖)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td>農産物</td> <td>H27.5.20 (H27.5.19)</td> <td>ミニトマト (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">畜産物</td> <td>H27.5.25 (H27.5.22)</td> <td>牧草 (八戸市)</td> <td>不検出</td> <td>11 (基準値未満)</td> </tr> <tr> <td>H27.6.4 (H27.6.4)</td> <td>牛肉(全頭検査) (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">林産物 (野生きのこ類) (山菜類)</td> <td>結果判明日 H26.10.9 (H26.10.2)</td> <td>ナラタケ (八戸市)</td> <td>不検出</td> <td>12 (基準値未満)</td> </tr> <tr> <td>結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)</td> <td>ふきのとう (八戸市)</td> <td colspan="2">不検出</td> </tr> </tbody> </table> <p>市のホームページ(H27.6.16現在)に公表されている最新の測定情報を取りまとめたもの。</p>										区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム		Cs-134	Cs-137	水産物 (八戸漁港水揚)	H27.6.16 (H27.6.15)	マダラ (三沢沖)	不検出		農産物	H27.5.20 (H27.5.19)	ミニトマト (八戸市)	不検出		畜産物	H27.5.25 (H27.5.22)	牧草 (八戸市)	不検出	11 (基準値未満)	H27.6.4 (H27.6.4)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出		林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	結果判明日 H26.10.9 (H26.10.2)	ナラタケ (八戸市)	不検出	12 (基準値未満)	結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出	
区分	測定日 (採取日等)	試料名 (採取地等)	放射性セシウム																																										
			Cs-134	Cs-137																																									
水産物 (八戸漁港水揚)	H27.6.16 (H27.6.15)	マダラ (三沢沖)	不検出																																										
農産物	H27.5.20 (H27.5.19)	ミニトマト (八戸市)	不検出																																										
畜産物	H27.5.25 (H27.5.22)	牧草 (八戸市)	不検出	11 (基準値未満)																																									
	H27.6.4 (H27.6.4)	牛肉(全頭検査) (八戸市)	不検出																																										
林産物 (野生きのこ類) (山菜類)	結果判明日 H26.10.9 (H26.10.2)	ナラタケ (八戸市)	不検出	12 (基準値未満)																																									
	結果判明日 H24.5.2 (H24.4.26)	ふきのとう (八戸市)	不検出																																										

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）  
相談体制の整備と監視体制の強化

No.01	市庁敷地内放射線量モニタリング と公表(再掲)	<事業主体> 国	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】 農水産物に関する風評被害防止のための空間放射線量率の測定及び結果の公表	【実施状況】 H24.4 から市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定 (H23 年度に設置していた可搬型モニタリングポストは撤去) < 調査期間 > H23.3.30 ~ ( 継続中 ) < 調査結果 > これまでの測定の結果、異状なし < 公表 > 市庁本館 1 階ロビー 市のホームページ	【今後の予定】 事業継続実施			
No.02	浄水場の放射性物質モニタリング と公表(再掲)	<事業主体> 水道企業団	事業費	H26 決算	39 千円
				H27 予算	54 千円
【事業概要】 水道利用者の不安を解消するため、水道水中及び浄水発生土の放射性物質の測定調査及び結果の公表	【実施状況】 < 調査期間 > H24.4 ~ H25.10 < 実施内容 > ・水源流域 馬淵川流域の河川底質 (3 地点 × 年 1 回) 新井田川流域の河川底質 (4 地点 × 年 1 回) 世増ダム底質 (2 地点 × 年 1 回) 世増ダム貯留水 (3 地点 × 年 1 回) 馬渡川 (年 2 回) ・浄水処理工程 馬淵川原水及び新井田川原水 (月 1 回) 白山浄水場 (月 1 回) 三島及び蟹沢浄水場 (年 4 回) < 結果 > ・水源・流域 放射性セシウム : 28Bq/kg (世増ダム底質) ・浄水場原水及び浄水 全て不検出 ・浄水発生土 原発事故直後は数十 Bq/kg レベルで検出されていたが、現在は不検出 < 公表 > 企業団ホームページ	【今後の予定】 河川底質の調査を年 1 回の頻度で行う予定			
No.03	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	584 千円
				H27 予算	668 千円
【事業概要】 市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表	【実施状況】 白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前 (H26.5) 及び開設中 (H26.7) の 2 回実施 < 調査結果 > ・海水の放射線物質 : 2 水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率 : 2 水浴場ともに異常なし < 公表方法 > 市のホームページに掲載	【今後の予定】 事業継続実施 H27.5 2 水浴場において、開設前の測定を実施 < 調査結果 > ・海水の放射線物質 : 不検出 ・砂浜の空間線量率 : 異常なし  なお、開設中の測定は 7 月に実施			



No.04	農林水産物安全・安心モニタリング 調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】 農産物、回遊性魚種・定着性魚種に対する定期的な放射性物質検査	【実施状況】 ・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	【今後の予定】 事業継続実施			
No.05	農林水産物安全・安心販売体制づくり支援事業 <b>完了</b>	<事業主体> 県	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】 農林水産事業者が自ら放射性物質検査を実施するための簡易型放射線測定機器の導入経費への補助	【実施状況】 <交付対象> 放射性物質汚染について自ら検査する体制を整備するために必要な簡易型放射性物質測定機器導入経費 <補助率> 経費の 1/2	【今後の予定】 -			
No.06	県産牛を対象とした放射性物質検査	<事業主体> 県・民間	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】 県による県内 4 箇所の食肉処理場での県産牛肉を対象とした放射性物質の全頭検査及び民間による県外出荷の県産牛を対象とした放射性物質の検査	【実施状況】 抽出検査 <期間> H23.8~ <結果公表> 県のホームページ(随時) 全頭検査(県内のと畜場で処理される県産牛) <期間> H23.11~ <結果公表> 県のホームページ(随時) そのうち市内産牛肉の結果を市ホームページ上に転載 食品に含まれる放射性セシウムの新基準値(1kg 当たり 100 ベクレル)が牛肉にも適用(H24.10~) 市民への情報発信 市内産牛肉の結果を BeFM の番組内で紹介(H24.12~)	【今後の予定】 事業継続実施			
No.07	農林水産物の放射性物質濃度の測定 (再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算	0 千円
				H27 予算	0 千円
【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応する目的で、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業の開始	【実施状況】 H24 年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった。 H25 年度 緊急的な対応事業の発生はなし H26 年度 緊急的な対応事業の発生はなし	【今後の予定】 事業継続実施			

No.08	八戸港放射性物質対策協議会の設置	<事業主体> 県・市・民	事業費	H26 決算 H27 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】	八戸港に水揚げされる水産物の放射性物質に係る関係機関・団体による各種対策の検討	【実施状況】 H24.7 八戸港放射性物質対策協議会設置 <構成> 八戸魚市場、八戸みなと漁協、八戸魚市場仲買人共同組合連合会、市内の漁協、県漁連、県、市 ・出荷自粛要請に基づく対応方法や検査体制の強化等について検討 ・魚市場における販売前の放射性物質検査のため、検査機器の整備を市へ要望	【今後の予定】	必要に応じて、協議会において各種対策等の検討・協議	
No.09	魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H26 決算 H27 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】	八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、当市産水産物の安全性をPRするため、魚市場での販売前の放射性物質濃度分析事業の開始	【実施状況】 H24.12～・放射性物質濃度分析装置の整備(1台)(八戸港放射性物質対策協議会から要望) ・魚市場販売前水産物の放射性物質濃度分析の実施 <結果公表> 市のホームページ	【今後の予定】	事業継続実施	

**地場産品等の安全情報の発信**

No.10	農林水産物安全・安心モニタリング調査事業(再掲)	<事業主体> 県	事業費	H26 決算 H27 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】	農水産物に対する定期的放射性物質検査のホームページ上での公表	【実施状況】 ・県産農林水産物の放射性物質の測定を実施 <結果公表> 県及び市のホームページ	【今後の予定】	事業継続実施	

No.11	◆★海外販路拡大事業(再掲)	＜事業主体＞ 市・民	事業費 H26 決算 7,720 千円 H27 予算 21,835 千円
【事業概要】 八戸港の機能強化及び地場産品の販路拡大を図るため、海外展示会へのブース出展及びバイヤーとのマッチング支援の実施	【実施状況】 展示会出展等 H26.8 「Food Expo 2014」(香港) H26.9 マレーシア現地 JETRO 商談会参加、現地市場視察、企業訪問(商談) H26.10 ハワイ「AOMORI FAIR」参加、現地市場視察、企業訪問(商談)	【今後の予定】 展示会出展 ・H27.8「Food Expo 2015」(香港) 青森県産品フェアへの参加 ・H27.6 北米シアトル「AOMORI FAIR」 ・H27.10 ハワイホノルル「AOMORI FAIR」 北米、欧州、東南アジア等中華圏以外での販路拡大について情報収集 海外関連部署・団体と連携し海外販路拡大を支援 青森県産品フェアの開催 ・H28.1 ベトナムホーチミン「イオンモールベトナム」	
No.12	◆★【復興】水産加工品展示会の開催(再掲)	＜事業主体＞ 県・市・民	事業費 H26 決算 500 千円 H27 予算 500 千円
【事業概要】 水産都市八戸の復興をPRするための水産加工品展示会の開催	【実施状況】 「はちのへ水産加工品展示商談会 2014」開催 ＜期間＞ H26.6.25 ＜主催＞ 八戸商工会議所 ＜共催＞ 同展示会運営協議会 ＜後援＞ 青森県・八戸市・全国まき網漁業協会 ＜内容＞ 商品出展等 ＜来場＞ 約 600 人	【今後の予定】 事業継続実施 H27.6.16～17 「東北復興水産加工品展示商談会 2015」 仙台国際センター	
No.13	★【復興】物産展の開催(再掲)	＜事業主体＞ 市・民	事業費 H26 決算 22,321 千円 H27 予算 15,939 千円
【事業概要】 復興をテーマとした首都圏や関西圏などでの物産展の開催等	【実施状況】 ・八戸市物産協会への補助を実施 ・ご当地グルメ普及活動支援事業への補助を実施 ・種差海岸三陸復興国立公園指定記念 PR in 楽天の実施 ・八戸市長杯カクテルコンペティションの開催 ・函館・東北チャリティプロモーション 2014 へのブース出展及びミニ山車展示 ・はこだてグルメサーカスへのブース出展及びミニ山車展示 ・ふるさと祭り東京 2015 への出展及びミニ山車展示	【今後の予定】 ・八戸市物産協会への補助を実施 ・ご当地グルメ普及活動支援事業への補助を実施 ・八戸市長杯カクテルコンペティションの開催 ・函館・東北チャリティプロモーション 2015 へのブース出展及びミニ山車展示 ・はこだてグルメサーカスへのブース出展及びミニ山車展示 ・ふるさと祭り東京 2016 への出展及びミニ山車展示	

**3 . 施策を取り巻く課題や論点**

マダラの出荷自粛の対応等を踏まえた放射性物質に対する監視体制や連携体制の強化  
 産業全般にわたる風評被害の状況把握の強化と、それを踏まえた適切な安全情報の発信

**4 . 復興計画推進市民委員会意見**

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見